



国内リテール事業 ※1		2024年						2025年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	102.7%												102.7%
	客数	98.5%												98.5%
	客単価	104.3%												104.3%
	対象店舗数	598店												598店
	土日休日数増減	-2日												-2日
全店	売上高	104.2%												104.2%
	対象店舗数	632店												632店
	前年同月店舗数	617店												617店

※1 (株)ドン・キホーテ、(株)長崎屋、UDリテール(株)、(株)橘百貨店、ユニー(株)

1. 国内リテールは、休日(土・日)が2日減少という曜日巡りのなか、売上は前年を上回っています。  
 客数も休日減少のマイナス影響を除くと、4月からの基調は変わっておらず、両事業が揃って前年を上回っています。  
 また、当月は、梅雨に加え、線状降水帯の多発などにより、雨具・レインコートなど雨天関連の商品が伸長しています。  
 引き続き、食品・生鮮食品や日用消耗品などは好調に推移しています。休日の押し下げ影響は、▲3.1%です。

2. ディスカウント事業は、猛暑を快適に過ごすような大風呂の季節家電や涼感系の衣料品、スキンケア用品、日傘などが好調に推移しています。  
 また、週末の悪天候により花火やマリンスポーツなどのレジャー用品が前年を下回ったものの、  
 カードゲームや玩具など夏休みの需要としてインドアの娯楽が伸長しています。休日(土曜・日曜)2日減の押し下げ影響は▲3.2%です。

3. GMS事業は、食品・生鮮食品が売上を牽引しています。特に、鮮魚は、土用の丑の日に、「うなぎ用焼き小屋」を設置するなど、  
 実演販売が好評でした。また、米類や惣菜、青果なども伸長し売上に貢献しています。  
 非食品は、日用消耗品、玩具などは伸長したものの、季節需要のずれ込みにより前月の反動減を受けた衣料品カテゴリで苦戦しています。  
 休日(土曜・日曜)2日減の押し下げ影響は▲2.3%です。

<8月度 新規出店予定>  
 (1)ドン・キホーテ:①8月18日「ドン・キホーテ佐久平店(長野県佐久市)」



月別販売高状況 (速報)  
 2025年 6月期



ディスカウント事業 <sup>※2</sup>		2024年						2025年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	104.0%												104.0%
	客数	98.3%												98.3%
	客単価	105.7%												105.7%
	家電製品	96.6%												96.6%
	日用雑貨品	109.9%												109.9%
	食品	101.3%												101.3%
	時計・ファッション用品	106.3%												106.3%
	スポーツ・レジャー用品	103.0%												103.0%
	対象店舗数	468店												
全店	売上高	106.0%												106.0%
	対象店舗数	501店												501店
	前年同月店舗数	486店												486店

※2 (株)ドン・キホーテ、(株)長崎屋、UDリテール(株)、(株)橘百貨店

GMS事業 <sup>※3</sup>		2024年						2025年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	98.8%												98.8%
	客数	99.0%												99.0%
	客単価	99.8%												99.8%
	衣料品	89.8%												89.8%
	住居関連品	99.0%												99.0%
	食品	100.6%												100.6%
	対象店舗数	130店												
全店	売上高	98.7%												98.7%
	対象店舗数	131店												131店
	前年同月店舗数	131店												131店

※3 ユニー(株)